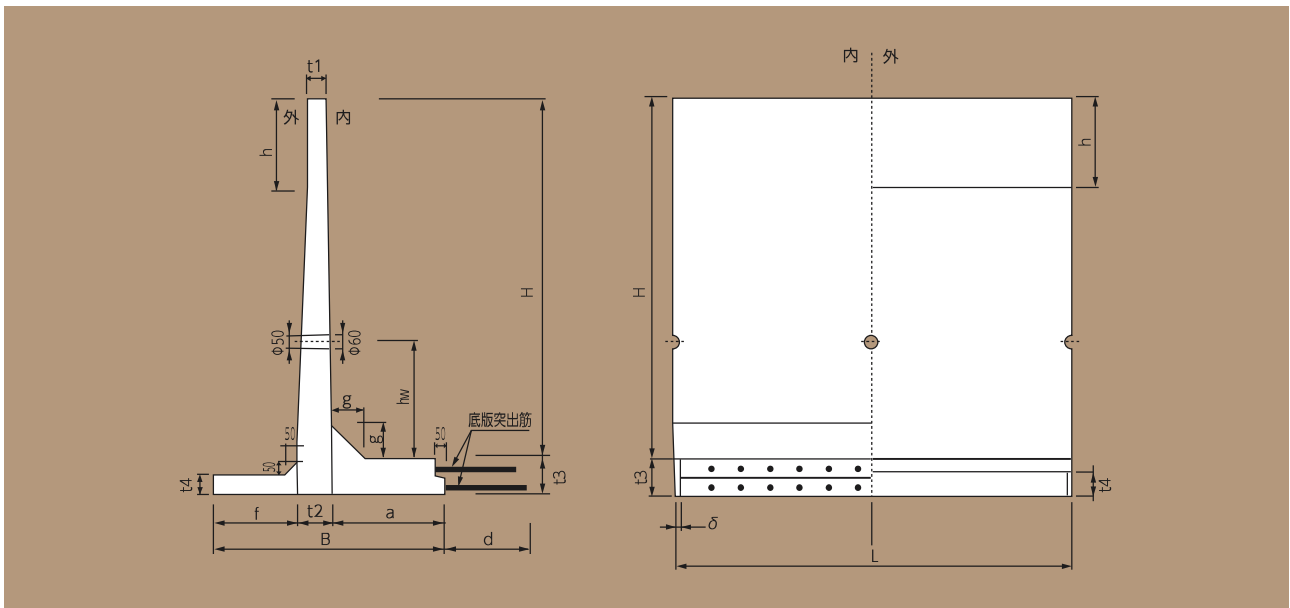


KP水路(灌漑排水路対応L形水路)

土地改良事業計画設計基準及び運用・解説 準拠

形状・寸法



(単位: mm)

呼び名 H	本体寸法 (mm)												底版突出筋 径×本数
	a	t1	t2	t3	t4	g	f	B	h	hw	L	δ	
800	400	100	120	150	100	100	50,150,250	520+f (570~770)	200	200	2000	20	D13×10本×上下 (d=390以上)
1000									400	300			
1200									600	300			
1400	550	100	160	160	100	150	50,150,250 350,450	710+f (760~1160)	200	433	2000	28	D13×12本×上下 (d=390以上)
1600									400	433			
1800	700	100	200	200	100	150	50,150,250 350,450,500	900+f (950~1400)	200	566	2000	35	D16×10本×上下 (d=480以上)
2000									400	566			

参考質量

(単位: kg/本)

呼び名	f(50)	f(150)	f(250)	f(350)	f(450)	f(500)
800	820	860	910	—	—	—
1000	910	960	1,010	—	—	—
1200	1,010	1,060	1,100	—	—	—
1400	1,460	1,500	1,550	1,600	1,650	—
1600	1,550	1,600	1,650	1,700	1,740	—
1800	2,190	2,230	2,280	2,330	2,380	2,400
2000	2,280	2,330	2,380	2,430	2,470	2,500

- ※1 浮上対策用のフチ高 (f) は、水路幅や盛土の高さ等施工断面の変化に応じて計算します。
- ※2 設計条件によっては、配筋は変更することがあります。安定計算書を確認してください。
- ※3 底版配筋について
主鉄筋：底版突出筋と同径、同数、長さは底版コンクリート全幅分
配力筋：D13@250を下回らず、主鉄筋断面の1/6以上となるよう配置
- ※4 底版コンクリート部はウィープホール等排水処置を検討するとともに、約10m程度ごとに伸縮目地を設置する。

